

EPROM 急速消去器

# Quick-E III

速い、簡単、よく消える、  
Quick-E IIIは、開発者の時間を節約します。



※この写真は撮影用に光を漏らしています。(Quick-E IIIは、紫外線の漏洩防止および誤作動による発光防止等を考慮した安全設計です。)

# Quick-EIII

# ZAX

## ■ 特長

- キセノン放電管より、紫外線波長(253.7nm)を約10秒間連続的に発光。
- ほとんどのEPROMは、1回から3回の照射でデータの消去ができる。
- 書き込み消去の繰り返しは、10回位まで可能。
- 照射により、EPROMの品質への影響を与えない。
- 小型・軽量で、持ち運びに便利。
- 紫外線の漏洩防止および誤作動による発光防止等を考慮した安全設計。

## ■ 各部の名称

### ① レディランプ (READY)

電源を投入すると、同時に充電が完了しレディランプが緑色に点灯します。

### ② トリガー用イレーズスイッチ (ERASE)

キセノン管を放電させる為のスイッチで、紫外線の漏れを防ぐため、EPROMのセフティスイッチが押されないと発光しないようになっています。

### ③ パワースイッチ (POWER)

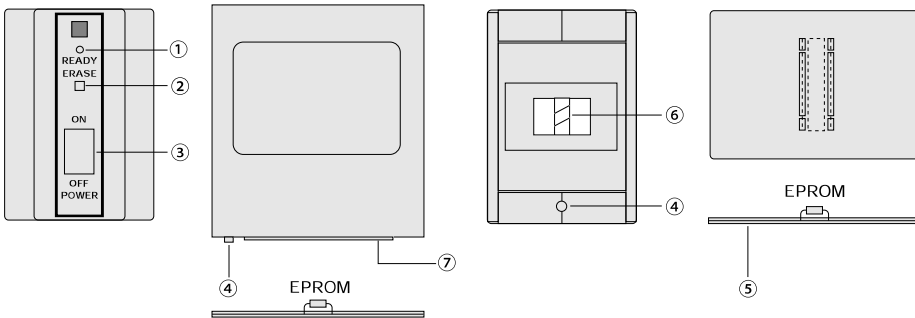
### ④ セーフティスイッチ

### ⑤ ガイド

このガイドを使用することにより、24pin/28pin/40pinのいずれのEPROMでも、キセノン管の中心に置けるように設計してあります。

### ⑥ キセノン放電管

### ⑦ 軟質ゴムシート



## ■ 使用する際のご注意

- ①むやみな連続発光は行わないでください。
- ②目に対して危険ですので、完全にふせた状態以外では発光させないようにしてください。また、EPROMデータ消去以外には使用しないでください。
- ③EPROMのキャップ表面に汚れや異物などがあると紫外線の透過率が悪くなり、照射回数が増えますので、アルコール等のパッケージに影響を与えない溶剤で汚れを取り除いてください。
- ④Quick-EIIIは、連続的に発光を繰り返していくと内部の温度スイッチが動作し、レディランプが消灯して、発光しないようになっています。レディランプが消灯した時は、Quick-EIIIを約5分位休ませてください。そしてレディランプが点灯すれば、再び発光することができます。
- ⑤プラグをACコンセントより抜く場合は、パワースイッチをOFFにしてから行ってください。(発光をするためのコンデンサに蓄った電荷をディスチャージさせるためです。)

### ● EPROMの取り扱い

静電気等で素子が破壊される事があります。EPROMのデータ消去にあたっては、Quick-EIIIをできるだけ静電気が発生しにくい所に設置して、行ってください。

## ■ 操作手順

### ① EPROMを設置する。

### ② 次に、Quick-EIIIを上からかぶせる。

### ③ スイッチを押す。1回から3回でデータは消去。



## ■ 仕様

大きさ……80mm (D) × 115mm (W) × 125mm (H)  
重量……880g  
AC入力電圧範囲……90V~100V (50/60Hz)  
対象EPROM……24P、28P、40P  
紫外線(2537Å)光量……3W・sec/cm<sup>2</sup> (1回の発光)  
発光時間……約10秒  
発光間隔……0.04秒 (50Hz)  
キセノン管寿命……50,000回 (交換可能)

定価¥78,000 (税別)

※本カタログに記載された仕様・デザイン等は予告なしに変更することがあります。

## 株式会社ライトウエル ザックス部

西東京事業所 / 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-20-12  
TEL.03-3392-3331 FAX.03-3393-3878

大阪事業所 / 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-25-13 江戸堀大沼ビル  
TEL.06-447-4020